



平成28年5月25日(水) 第336号



～建設業における将来の担い手たち～ 八戸工業大学生等約20名が工事現場を見学



▲▲▲(仮)下天摩こ道橋」上部工工事の見学の様子▲▲▲

三陸沿岸道路は延長359kmの復興道路であり、「洋野階上道路」は、岩手県久慈市侍浜町桑畑～青森県三戸郡階上町大字道仏を結ぶ延長約23kmの自動車専用道路です。

青森河川国道事務所では「洋野階上道路」のうち、青森県内約3kmの整備を進めているところですが、5月16日(月)に八戸工業大学生・教員合わせて約20名の皆さんが、現在工事を行っている「(仮)下天摩(しもてんま)こ道橋」上部工の工事現場(三戸郡階上町大字道仏地内)を見学しました。

今回の現場見学会は、(社)プレストレスト・コンクリート(PC)建設業協会の行事として行われたものであり、八戸工業大学生を対象に、PC技術について理解を深めることを目的に実施しました。

見学会では下天摩こ道橋上部工の「緊張(PC鋼材を引っ張る)作業」の見学や、桁の模型を用いた緊張作業の疑似体験などを行いました。



今回の見学会を通して、建設業における将来の担い手となる若き土木技術者の皆さんが、実際に工事現場を身近に知ること、建設業への理解を更に深めていただければと思っております。

写真左：桁の模型を用いて緊張作業の疑似体験をしている様子